

特別展覧

「古丹波名品展」

令和7年9月13日(土)～15日(月・祝)



特別内覧会 9月12日(金) 午後2時～午後6時

日時 9月13日(土) 午前11時～午後6時
14日(日)・15日(月・祝) 午前11時～午後5時

講演 9月15日(月・祝) 午後1時30分～
「古丹波の魅力」 語り：中西 薫 (丹波古陶館)

会場 京町家ギャラリー 玄想庵

主催 株式会社 丹中 TANNAKA Co., Ltd.

TEL 06-6223-1181 Email: tannaka@tannaka.co.jp

〒541-0041 大阪市中央区北浜 2-5-23 小寺プラザ 1F

「玄想庵」
座敷より茶室を臨む
柳宗悦「心偈」
古丹波 肩衝壺 銘 猿蓑
挿花 伊藤陽子
撮影 中西俊介

令和七年 特別展覧 「古丹波名品展」 ごあんない

謹啓 処暑の候、いかがお過ごしでしょうか。
平素よりのご厚情に心より感謝いたしております。
さてこのたび、京町家ギャラリー玄想庵におきまして、「古丹波名品展」と題し、特別展を開催させていただくこととなりました。
明治後期に建てられた玄想庵は、商家によくみられる表屋造(いわゆる「うなぎの寝床」)で、袖間屋として使われている、風情ある京都の町家です。
今回はこの空間にて、50作品を厳選してご覧いただく所存です。
ぜひとものご高覧を、心よりお待ちしております。

謹白

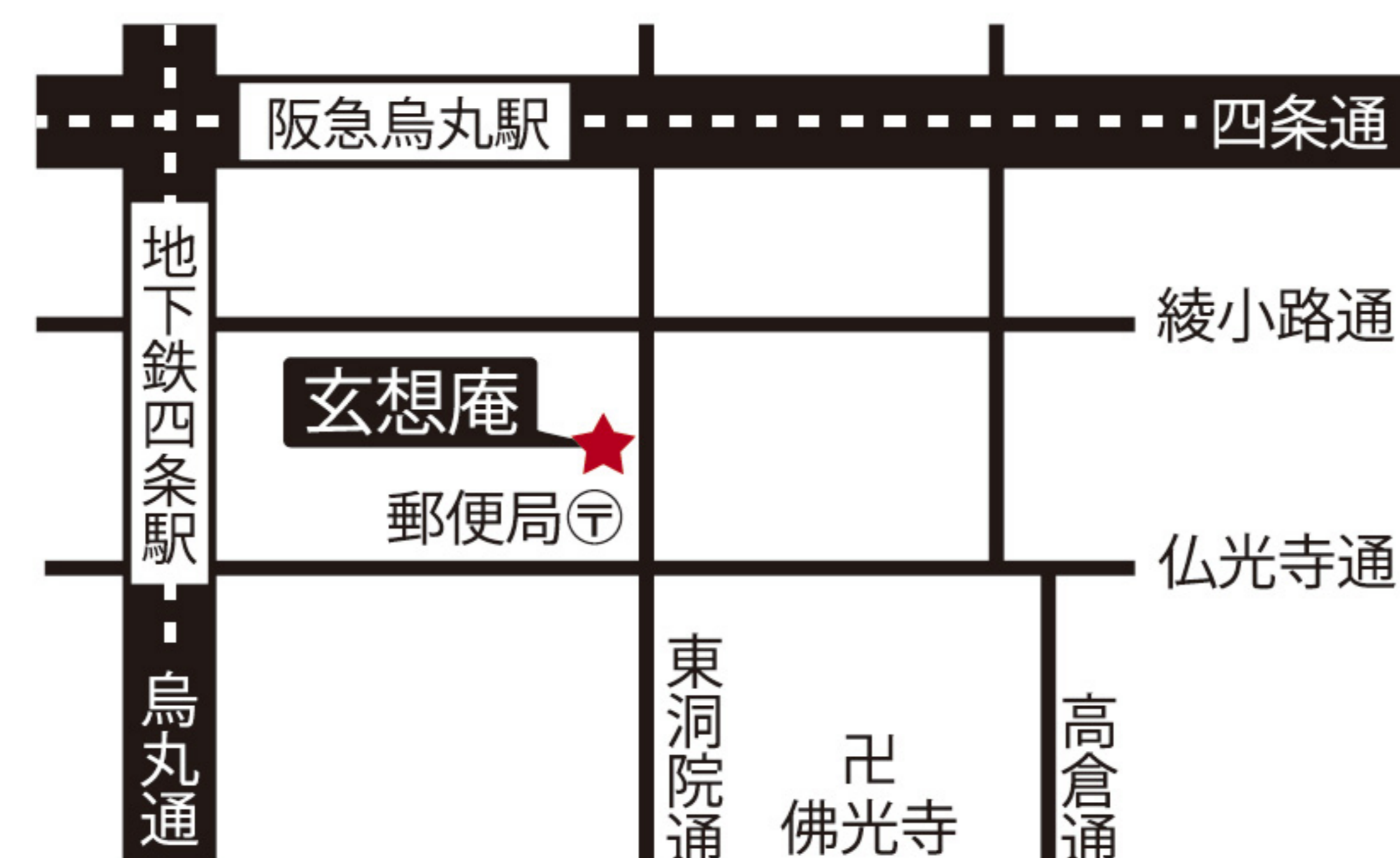
令和7年9月吉祥日

株式会社 丹中
代表取締役 中西 薫
取締役 中西 遼

会場 京町家ギャラリー ^{げんそうあん} 玄想庵

〒600-8095 京都市下京区扇酒屋町 301
TEL 075-351-2458

市営地下鉄烏丸線「四条」駅5番出口より徒歩2分
阪急京都線「烏丸」駅19番出口より徒歩3分



13. 白化粧菊花文徳利 「利」印
江戸時代末期 H21.3cm



15. 摺込馬絵徳利
江戸時代末期 H19.7cm



14. 流釉蠟燭徳利
江戸時代末期 H16.2cm



16. 栗皮釉恵比寿文梅絵徳利
江戸時代末期 H20.1cm